

## 令和元年度 第8回広島市感染症対策協議会

令和元年 12 月 16 日

【日 時】 令和元年 12 月 16 日（月）19:00～20:00  
【場 所】 広島市役所 14 階第 7 会議室  
【出席者】 小林 正夫、石川 暢久、吉岡 宏治、高橋 宏明、佐藤 貴、堂面 政俊、  
増田 裕久、藤本 三喜夫、長岡 義晴、松原 啓太、南 心司

### 1 感染症に関する最近の情報《公開》

#### （1）インフルエンザの流行状況について（資料 1 P1～8）

第 49 週（12 月 2 日～12 月 8 日）の広島市感染症発生動向調査事業において、定点当たりのインフルエンザ患者報告数が 13.4 人となったため、12 月 11 日、市内のインフルエンザ患者数が注意報レベル（注意報基準値：10）を超えた旨の広報を行った。これは、昨シーズンと比べて 5 週早い状況である。

第 49 週現在、基幹定点 2 か所におけるインフルエンザ迅速診断キット検査では、A 型が 173 件検出（B 型 0 件）されており、流行の中心は A 型となっている。また、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖は、12 月 10 日までに 56 件が報告されているが、11 月 25 日以降の報告が 45 件とこの 2 週間で急増している。

今後も流行の更なる拡大が懸念されることから、引き続き、市民に対して手洗いや咳エチケットの励行など、感染予防対策を徹底するよう呼びかけていく。

（委員意見）

- ・ 患者が集中する場合、時間外診療にあたる病院の体制について、検討をお願いしたい。
- ・ 引き続き、発生動向及び肺炎や脳症を合併した重症例に注視してほしい。

#### （2）ダニ媒介感染症の発生状況について（資料 1 P9～16）

本市におけるダニ媒介感染症（重症熱性血小板減少症候群（SFTS）、日本紅斑熱、つつが虫病）の報告件数は、例年 10～20 件程度で推移しており、中でもつつが虫の報告が多い。つつが虫病は 10 月～12 月に報告が多く、今年も 10 月以降、5 件の報告があった。

一方、県内においては、つつが虫病と日本紅斑熱の報告が多く、つつが虫の報告は本市同様 10 月～12 月に集中しているのに対し、日本紅斑熱はマダニの活動時期である 4 月～10 月に多く、また、県東部（東部 HC、福山市 HC）での報告が多い。

SFTS については、県内の報告数は年間数件で推移しているが、全国の報告総数は 492 件（2019 年 11 月 27 日現在）で、うち 88.8%を 60 歳以上の高齢者が占めている。死亡率は高齢になるほど上昇し、50 歳未満の患者での死亡例は無い。また、これまで西日本でのみ報告されていたが、今年 5 月に東京都（推定感染地域は長崎県）で報告があった。

本市では、引き続きホームページ等により、市民に対して感染予防方法等の普及啓発を行っていくこととする。

（委員意見）

広島県はいずれのダニ媒介感染症においても全国と比べて報告数が多い。引き続き市民に対して予防方法等の普及啓発に努めてほしい。

### (3) 薬剤耐性菌による死者数の調査について（資料 1 P17～19）

12 月 5 日、国立国際医療研究センター病院などの研究チームは、2017 年に抗生物質の効かない薬剤耐性菌によって国内で 8,000 人以上が死亡したとの推計を発表した。

チームが調査したのは、日本で検出の多いメチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）とフルオロキノロン耐性大腸菌の 2 種類で、厚生労働省院内感染対策サーベイランス（JANIS）のデータから全国の菌血症症例数を算出し、過去の研究に基づいた死亡率と合わせて死亡数を推定した。種類別にみると、MRSA による 2017 年の推定死者数は 4,244 人で、2011 年の 5,924 人から次第に減少しているが、フルオロキノロン耐性大腸菌は 3,915 人で 2011 年の 2,045 人から次第に増加している。

また、同日、厚生労働省は「抗微生物薬適正使用の手引き 第二版（※）」を取りまとめ、地方自治体や日本医師会等の関係機関へ通知した。

※手引き URL：<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000573656.pdf>

（委員意見）

患者の発生に注意するとともに、医療機関においては、引き続き、抗菌薬の適正使用及び院内感染対策に努めていく必要がある。

### (4) Bウイルス病の発生について（資料 1 P20～32）

11 月 28 日、鹿児島市は市内の実験サルを扱う施設の職員 1 人が B ウイルス病を発症したと発表した。B ウイルス病は、アカゲザルなどのマカク属のサルに咬まれた場合などに感染し、ヒトへの感染事例は世界的に 50 例程度とされている。日本での発生は初めてで、患者が従事している実験サル取扱施設内での感染が推定されている。

（委員意見）

特になし。

## 2 11 月の定点把握対象感染症発生状況《公開》（資料 2、3）

※感染症法に定められた感染症のうち、指定された医療機関のみが報告を行う感染症

### 3 全数把握対象感染症の発生状況《公開》

| 区分  | 病 名             | 1 1 月分                                                 | 1 2 月分                |
|-----|-----------------|--------------------------------------------------------|-----------------------|
|     |                 | 届出日11/4～12/1                                           | 届出日12/2～12/12         |
| 2 類 | 結核              | 8 人<br>(結核 7 人、潜在性結核 1 人)                              |                       |
| 4 類 | つつが虫病           | 5 人 (11/8、11/11、11/13、11/14、11/22)                     | 1 人 (12/9)            |
|     | デング熱            | 1 人 (11/11)                                            |                       |
|     | レジオネラ症          | 2 人 (11/6、11/18)                                       |                       |
| 5 類 | アメーバ赤痢          | 2 人 (11/13、11/27)                                      |                       |
|     | カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 |                                                        | 1 人 (12/4)            |
|     | 急性脳炎            | 1 人 (11/21)                                            |                       |
|     | クロイツフェルト・ヤコブ病   | 1 人 (11/12)                                            |                       |
|     | 劇症型溶血性レンサ球菌感染症  | 1 人 (11/7)                                             | 3 人 (12/5、12/6、12/10) |
|     | 侵襲性肺炎球菌感染症      | 1 人 (11/28)                                            | 1 人 (12/9)            |
|     | 水痘              | 1 人 (11/18)                                            |                       |
|     | 梅毒              | 5 人 (11/5、11/14、11/15、11/20、11/29)                     |                       |
|     | バンコマイシン耐性腸球菌感染症 | 1 人 (11/28)                                            |                       |
|     | 百日咳             | 1 0 人 (11/6、11/20、11/21、11/25 (2 人)、11/27 (4 人)、11/29) | 3 人 (12/5 (2 人)、12/9) |

( ) は届出日

### 4 その他《公開》

次回開催予定日 令和 2 年 1 月 2 0 日 (月) 14階第 7 会議室

#### 【資料】

資料 1 : 最近の感染症情報

資料 2 : 1 1 月の感染症の概要

資料 3 : 定点把握五類感染症 (月報対象) の長期的変動

## 1 患者情報

### (1) 概要

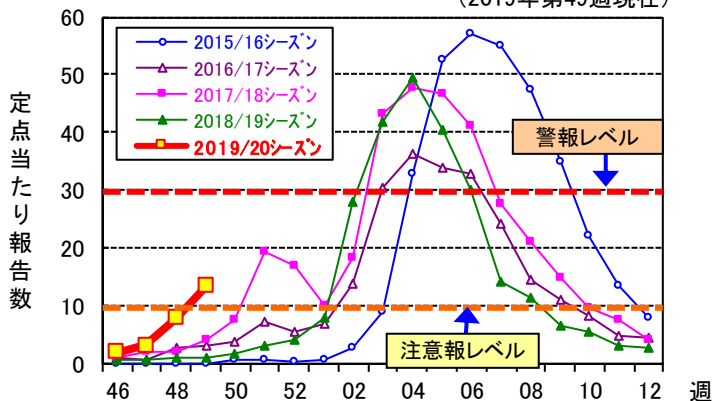
定点からの内科・小児科・眼科系疾患の患者報告数は、11月は1,444人で、前月比1.42とやや増加した。

インフルエンザ、咽頭結膜熱は大きく増加、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘、伝染性紅斑はやや増加、突発性発しんはほぼ横ばい、手足口病、ヘルパンギーナ、RSウイルス感染症、流行性角結膜炎は大きく減少した。

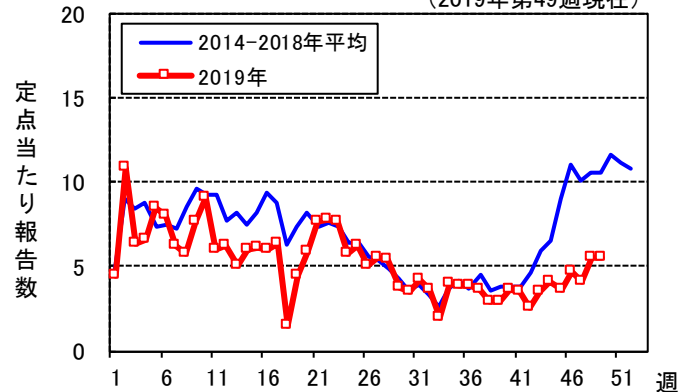
### (2) 特記事項

- 広島県は、11月22日にインフルエンザ注意報を発令した。本市においても第45週に流行期に入った後患者数が急増し、第49週(12月2日～12月8日)には、注意報レベル(定点当たり10.0人)を超える定点当たり13.4人の報告があった。また、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等は、12月8日までに43件報告されている。今後も更なる流行の拡大が予測されるため、手洗いの励行、咳エチケットなどインフルエンザ対策を徹底する必要がある。なお、基幹病院2か所による迅速診断キット検査結果では、今シーズンはA型が550人、B型が3人報告されており、A型が99.5%を占めている。また、広島市衛生研究所による遺伝子検査では、今シーズンはインフルエンザウイルスA(H1N1)2009型が14件、B型インフルエンザウイルス(ビクトリア系統)が1件検出されている(12月8日現在)。
- 感染性胃腸炎患者の報告数は、第49週現在、定点当たり5.58人と例年同時期と比べると少ないが、ノロウイルスなどを原因とする感染性胃腸炎は、例年12月から翌年1月が流行のピークとなる傾向があるため、手洗いの徹底、便・吐物の適切な処理など感染予防対策に努める必要がある。
- 10月中旬以降、つつが虫病の報告が続いている。つつが虫病はツツガムシ(ダニの一種)が媒介するつつが虫病リケッチアによって起こる感染症で、本市では11～12月を中心に報告数が多くなっている。山や草むらに入るとき、農作業を行うときは、長袖・長ズボンや帽子の着用、足を完全に覆う靴を履くなど、肌の露出を少なくし、ダニ類に咬まれないようにすることが重要である。

広島市におけるインフルエンザ定点当たり報告数  
(2019年第49週現在)



広島市における感染性胃腸炎の定点当たり報告数  
(2019年第49週現在)



### (3) 11月の1類～5類感染症(全数報告)患者発生数

- 1類感染症：なし
- 2類感染症：結核 8件（患者：7件、潜在性結核：1件）
- 3類感染症：なし
- 4類感染症：つつが虫病 5件      デング熱 1件      レジオネラ症 2件
- 5類感染症：アメーバ赤痢 2件      急性脳炎 1件      クロイツフェルト・ヤコブ病 1件
- 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件      侵襲性肺炎球菌感染症 1件
- 水痘（入院例に限る。） 1件      梅毒 5件
- バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1件      百日咳 10件

### (4) 今後の流行予測

インフルエンザ・・・・・・【流行中】

感染性胃腸炎・・・・・・【流行中】

## 2 検査情報

11月の検査結果判明分

| 臨床診断名              | 検出病原体                     | 検体採取月 | 患者数 |
|--------------------|---------------------------|-------|-----|
| インフルエンザ            | インフルエンザウイルス A(H1N1)2009 型 | 10 月  | 4 人 |
|                    | B 型インフルエンザウイルス            | 10 月  | 1 人 |
| 感染性胃腸炎             | ノロウイルス GⅡ                 | 9 月   | 1 人 |
| 感染性胃腸炎・その他の消化器疾患   | レオウイルス                    | 10 月  | 1 人 |
| 手足口病               | コクサッキーウイルス A16 型          | 9 月   | 1 人 |
| 流行性角結膜炎            | アデノウイルス 37 型              | 10 月  | 1 人 |
| 無菌性髄膜炎             | エコーウイルス 30 型              | 10 月  | 2 人 |
| その他の呼吸器疾患（上気道炎）    | パラインフルエンザウイルス 2 型         | 9 月   | 1 人 |
| その他の神経系疾患（意識障害）    | パラインフルエンザウイルス 1 型         | 10 月  | 1 人 |
| その他の泌尿生殖器疾患（尿路感染症） | エコーウイルス 30 型              | 10 月  | 1 人 |
| その他の疾患（不明熱）        | エコーウイルス 30 型              | 10 月  | 1 人 |
|                    | ライノウイルス                   | 10 月  | 1 人 |
|                    | *コクサッキーウイルス B5 型          | 10 月  | 1 人 |
|                    | *ライノウイルス                  |       |     |

\*：複数病原体検出例

17 人の患者から 11 種類のウイルス 18 株が検出された。検出ウイルスの内訳は、インフルエンザウイルス A(H1N1)2009 型、エコーウイルス 30 型各 4 株、ライノウイルス 2 株、アデノウイルス 37 型、B 型インフルエンザウイルス、コクサッキーウイルス A16 型、同 B5 型、ノロウイルス GⅡ、パラインフルエンザウイルス 1 型、同 2 型、レオウイルス各 1 株であった。

5類感染症定点情報  
(令和元年11月解析分)

1. 週報対象(第45週～第48週)

| No. | 疾患名               | 発生<br>記号 | 報告数 | 定点<br>当たり | 今後の<br>予測 | No. | 疾患名                | 発生<br>記号 | 報告<br>数 | 定点<br>当たり | 今後の<br>予測 |
|-----|-------------------|----------|-----|-----------|-----------|-----|--------------------|----------|---------|-----------|-----------|
| 1   | インフルエンザ           | ↑        | 552 | 14.91     | 流→        | 10  | 流行性耳下腺炎            |          | 4       | 0.17      |           |
| 2   | 咽頭結膜熱             | ↑        | 35  | 1.46      |           | 11  | RSウイルス感染症          | ↓        | 66      | 2.76      |           |
| 3   | A群溶血性レンサ<br>球菌咽頭炎 | ↗        | 162 | 6.75      |           | 12  | 急性出血性結膜炎           |          | 1       | 0.13      |           |
| 4   | 感染性胃腸炎            | ↗        | 435 | 18.13     | 流→        | 13  | 流行性角結膜炎            | ↓        | 9       | 1.14      |           |
| 5   | 水痘                | ↗        | 31  | 1.30      |           | 14  | 細菌性髄膜炎             |          | —       | —         |           |
| 6   | 手足口病              | ↓        | 33  | 1.38      |           | 15  | 無菌性髄膜炎             |          | —       | —         |           |
| 7   | 伝染性紅斑             | ↗        | 47  | 1.96      |           | 16  | マイコプラズマ肺炎          |          | 6       | 0.86      |           |
| 8   | 突発性発しん            | →        | 33  | 1.37      |           | 17  | クラミジア肺炎            |          | —       | —         |           |
| 9   | ヘルパンギーナ           | ↓        | 12  | 0.50      |           | 18  | 感染性胃腸炎<br>(ロタウイルス) |          | —       | —         |           |

2. 月報対象(11月)

| No. | 疾患名                   | 発生<br>記号 | 報告数 | 定点<br>当たり |
|-----|-----------------------|----------|-----|-----------|
| 1   | 性器クラミジア感染症            | ↗        | 42  | 4.67      |
| 2   | 性器ヘルペス<br>ウイルス感染症     | →        | 17  | 1.89      |
| 3   | 尖圭コンジローマ              |          | 8   | 0.89      |
| 4   | 淋菌感染症                 | ↓        | 7   | 0.78      |
| 5   | メチシリン耐性黄色<br>ブドウ球菌感染症 | ↗        | 15  | 2.14      |
| 6   | ペニシリン耐性肺炎<br>球菌感染症    |          | 3   | 0.43      |
| 7   | 薬剤耐性<br>緑膿菌感染症        |          | —   | —         |

発生記号

|                             |   |   |
|-----------------------------|---|---|
| 前月と比較しておおむね<br>1:2以上の増減     | ↑ | ↓ |
| 前月と比較しておおむね<br>1:1.5～2の増減   | ↗ | ↘ |
| 前月と比較しておおむね<br>1:1.1～1.5の増減 | ↗ | ↘ |
| ほぼ横ばい(発生件数少<br>数のものを含む)     | → |   |

予測記号

|        |    |
|--------|----|
| 流行始まり  | 流↗ |
| 流行中    | 流→ |
| 流行終息傾向 | 流↘ |
| 終息     | 終  |

全数把握感染症報告数(令和元年11月分)

第45週～第48週(11月4日～12月1日)報告分

| 類型 | 疾患名                         | 広島市 |     | 全 国   |        |
|----|-----------------------------|-----|-----|-------|--------|
|    |                             | 報告数 | 累積  | 報告数   | 累積     |
| 一類 | 1 エボラ出血熱                    | -   | -   | -     | -      |
|    | 2 クリミア・コンゴ出血熱               | -   | -   | -     | -      |
|    | 3 痘そう                       | -   | -   | -     | -      |
|    | 4 南米出血熱                     | -   | -   | -     | -      |
|    | 5 ペスト                       | -   | -   | -     | -      |
|    | 6 マールブルグ病                   | -   | -   | -     | -      |
|    | 7 ラッサ熱                      | -   | -   | -     | -      |
| 二類 | 8 急性灰白髄炎                    | -   | -   | -     | -      |
|    | 9 結核                        | 8   | 142 | 1,616 | 19,471 |
|    | 10 ジフテリア                    | -   | -   | -     | -      |
|    | 11 重症急性呼吸器症候群               | -   | -   | -     | -      |
|    | 12 中東呼吸器症候群                 | -   | -   | -     | -      |
|    | 13 鳥インフルエンザ(H5N1)           | -   | -   | -     | -      |
|    | 14 鳥インフルエンザ(H7N9)           | -   | -   | -     | -      |
| 三類 | 15 コレラ                      | -   | -   | 1     | 5      |
|    | 16 細菌性赤痢                    | -   | -   | 20    | 104    |
|    | 17 腸管出血性大腸菌感染症              | -   | 16  | 256   | 3,597  |
|    | 18 腸チフス                     | -   | -   | 1     | 35     |
|    | 19 パラチフス                    | -   | -   | 4     | 18     |
| 四類 | 20 E型肝炎                     | -   | 2   | 29    | 450    |
|    | 21 ウエストナイル熱                 | -   | -   | -     | -      |
|    | 22 A型肝炎                     | -   | 8   | 24    | 409    |
|    | 23 エキノコックス症                 | -   | -   | 3     | 21     |
|    | 24 黄熱                       | -   | -   | -     | -      |
|    | 25 オウム病                     | -   | -   | -     | 13     |
|    | 26 オムスク出血熱                  | -   | -   | -     | -      |
|    | 27 回歸熱                      | -   | -   | 1     | 6      |
|    | 28 キャサヌル森林病                 | -   | -   | -     | -      |
|    | 29 Q熱                       | -   | -   | 2     | 2      |
|    | 30 狂犬病                      | -   | -   | -     | -      |
|    | 31 コクシジオイデス症                | -   | -   | -     | 2      |
|    | 32 サル痘                      | -   | -   | -     | -      |
|    | 33 ジカウイルス感染症                | -   | -   | 1     | 3      |
|    | 34 重症熱性血小板減少症候群             | -   | 1   | 2     | 98     |
|    | 35 腎症候性出血熱                  | -   | -   | -     | -      |
|    | 36 西部ウマ脳炎                   | -   | -   | -     | -      |
|    | 37 ダニ媒介脳炎                   | -   | -   | -     | -      |
|    | 38 炭疽                       | -   | -   | -     | -      |
|    | 39 チクングニア熱                  | -   | -   | 3     | 46     |
|    | 40 つつが虫病                    | 5   | 7   | 115   | 215    |
|    | 41 デング熱                     | 1   | 5   | 32    | 439    |
|    | 42 東部ウマ脳炎                   | -   | -   | -     | -      |
|    | 43 鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く。) | -   | -   | -     | -      |
|    | 44 ニバウイルス感染症                | -   | -   | -     | -      |
|    | 45 日本紅斑熱                    | -   | 1   | 36    | 311    |
|    | 46 日本脳炎                     | -   | 1   | 2     | 8      |
|    | 47 ハンタウイルス肺症候群              | -   | -   | -     | -      |
|    | 48 Bウイルス病                   | -   | -   | 1     | 1      |
|    | 49 鼻疽                       | -   | -   | -     | -      |
|    | 50 ブルセラ症                    | -   | -   | -     | 2      |
|    | 51 ペネズエラウマ脳炎                | -   | -   | -     | -      |
|    | 52 ヘンドラウイルス感染症              | -   | -   | -     | -      |
|    | 53 発しんチフス                   | -   | -   | -     | -      |
|    | 54 ボツリヌス症                   | -   | -   | -     | 1      |
|    | 55 マラリア                     | -   | -   | 5     | 53     |
|    | 56 野兎病                      | -   | -   | -     | -      |
|    | 57 ライム病                     | -   | -   | 1     | 17     |
|    | 58 リッサウイルス感染症               | -   | -   | -     | -      |
|    | 59 リフトバレー熱                  | -   | -   | -     | -      |
|    | 60 類鼻疽                      | -   | -   | -     | 2      |
|    | 61 レジオネラ症                   | 2   | 29  | 170   | 2,186  |
|    | 62 レプトスピラ症                  | -   | -   | 4     | 30     |
|    | 63 ロッキー山紅斑熱                 | -   | -   | -     | -      |
| 五類 | 64 アメーバ赤痢                   | 2   | 9   | 57    | 779    |
|    | 65 ウイルス性肝炎                  | -   | 8   | 23    | 306    |
|    | 66 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症       | -   | 7   | 198   | 2,088  |
|    | 67 急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)      | -   | -   | 11    | 74     |
|    | 68 急性脳炎                     | 1   | 16  | 70    | 798    |
|    | 69 クリプトスポリジウム症              | -   | -   | -     | 19     |
|    | 70 クロイツフェルト・ヤコブ病            | 1   | 4   | 15    | 176    |
|    | 71 劇症型溶血性レンサ球菌感染症           | 1   | 7   | 72    | 836    |
|    | 72 後天性免疫不全症候群               | -   | 11  | 105   | 1,101  |
|    | 73 ジアルジア症                   | -   | -   | 4     | 45     |
|    | 74 侵襲性インフルエンザ菌感染症           | -   | 2   | 28    | 496    |
|    | 75 侵襲性髄膜炎菌感染症               | -   | 1   | 4     | 45     |
|    | 76 侵襲性肺炎球菌感染症               | 1   | 25  | 311   | 2,942  |
|    | 77 水痘(入院例に限る。)              | 1   | 3   | 49    | 446    |
|    | 78 先天性風しん症候群                | -   | -   | -     | 4      |
|    | 79 梅毒                       | 5   | 71  | 482   | 6,079  |
|    | 80 播種性クリプトコックス症             | -   | 3   | 17    | 141    |
|    | 81 破傷風                      | -   | -   | 4     | 115    |
|    | 82 バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症      | -   | -   | -     | -      |
|    | 83 バンコマイシン耐性腸球菌感染症          | 1   | 1   | 8     | 72     |
|    | 84 百日咳                      | 10  | 86  | 1,156 | 15,824 |
|    | 85 風しん                      | -   | 13  | 18    | 2,274  |
|    | 86 麻しん                      | -   | 6   | 7     | 736    |
|    | 87 薬剤耐性アシネトバクター感染症          | -   | -   | -     | 24     |